

明日も **Be Happy!** no.56

Be Happy! その70

1年次生 この夏、国際交流で約一ヶ月間の海外留学

7月13日(木) 13時、1年次生の生徒が校長室に足を運んでくれました。

彼は、一般財団法人ラポ国際交流センター主催の諸外国とホームステイを中心とする青少年相互交流のプログラム(北米交流)を自主的・主体的に参加し、約一ヶ月間、海を越え、見知らぬ土地で、誰とも面識のない環境で生活します。

受け入れ団体は、アメリカの農務省と各州立大学農学部に属する団体やユタ州やカナダの青少年交流団です。

私は小心者で旅達者ではありませんので、高校生時代は勿論、大人になっても単身で海外旅行に行くことなど全く選択肢にありませんので、彼は本当に立派だと感心しました。まずはその勇気を賞賛に値すると思います。

留学のきっかけは、英会話教室へ小学3年生から通い始め、その教室の先生からの勧めと、彼の姉がすでにこの国際交流プログラムを体験しているので、自分も行きたいと思ったのがきっかけらしいです。

私は、すぐさま親の立場に立って、「留学費用も大変でしょ。」と尋ねますと、彼は、「小学校からコツコツと親が貯蓄してくれたお陰です」とさらりと親への感謝の言葉を発していました。私は、親の姿勢(計画的貯蓄)と彼の自然体に感動しました。

ワクワクしていることは?の問いに、「アメリカ人の会話をヒアリングできるか否か?理解できなくても身振り手振り(ボディランゲージ)で何とかしたい。(意思疎通を図りたい)」と応えてくれました。

そして、最後に自信をつけて帰ってきたい。と言い切ってくれました。そこでまた、感動。カッコいい生徒の姿に感動しました。

LINEは、リアルタイムで世界中繋がっているのも、友人と情報交換するのも楽しいよ。困り感や、文化の違いを発見など、多くのことを体全身で感じて、それをまめにメモして後で読み返すことで、一層記憶に残すことが出来るとアドバイス、そして元気で帰ってきて、大きく成長した姿を報告してください。と言って記念写真。一人で撮影、ツーショットの二者択一に、ツーショットを間髪入れずに応えてくれて、満面の笑顔。ハイ!!!ポーズ。



Be Happy!